

クラブ委員会便り

資格認証委員会

芦屋クラブ

委員長：松尾洋子

少人数ということをもリットとし、一年間で取得できる認証が多くあるので、お役が当れば積極的に申請するようアピールしていきます。

しらさぎクラブ

委員長 海老原あかね

クラブ運営研修会において常任委員会のなかで資格認証委員会は必須の委員会であることと、ITC は教育機関であるので資格認証課程を大事にしていきたいことなどを学んできた。

この研修を踏まえ、認証課程は任意のものではあるが、なかなか積極的な参加を望めないようなので、今期しらさぎクラブでは、会員の資格認証課程をお預かりして毎例会サインをしコース達成間近の会員に随時報告をしていき、一人でも多くの会員に認証課程を修得して頂き、サインを重ねることの楽しさを感じて頂けるように委員会活動をしていきたいと思っています。

クリスタル神戸クラブ

委員長 阿藤知津子

重複会員がほとんどで単独会員 5 名です

5名の会員に対して資格認証を受けるメリット伝え、資格認証課程への取り組みを促します。

プログラム・教育委員会

芦屋クラブ

プログラム・教育委員長 市川道子

新マスターマニュアルに沿った教育を考え、理解しやすい内容、プログラムに反映できるよう計画しています。

プログラムは充実感の味える内容を企画し、今期は大勢のゲストに参加していただける興味深い教育・プログラムに取り組む予定です。

大勢の皆様がご参加くださいますよう、芦屋クラブ会員一同お待ち申しております。

西宮クラブ

資格認証・プログラム・教育委員長 浜口智洋

今期の西宮クラブは、楽しい企画の中で、スピーチ技術が磨かれていくようなプログラムを多数用意しています。例えば、街頭インタビューではプログラムリーダーがテレビリポーターになって参加者に即興のインタビューを行います。また、模擬面接では、某企業の採用担当官役と学生役に分かれて、採用試験の模擬面接を行います。いずれも即興でのスピーチ技術の向上を楽しみながら図っていくことが目的です。また、映画レポートコンテスト、模擬結婚式などのように、事前に原稿を用意できるスピーチ技術の向上も、あくまでも楽しみながら、図っていきたいと考えています。

楽しい、そして多彩なプログラムを多数用意している



西宮クラブにぜひ顔を出してください。

活動方針： 今期の会長テーマ「磨こう！バランス感覚」に沿って、スピーチだけでなく、話す、聞く（聴く）、見る（観る）、書くをバランスよく採り入れて楽しく学べるプログラム作りに心がける。

活動内容

9月例会では「北京オリンピックを観て」のスピーチを1人2分～3分で何人かに語ってもらいました。あのオリンピックの感動シーンが再び甦る素晴らしいスピーチにメンバーみんなが感動しました。

10月例会は初めて取り組む新しいプログラム、ワークショップ「救命ボートに乗り込め！」を行ないます。さて、どんな人物が最後に救命ボートに乗り込むことができるでしょうか？今から、ワクワクしています。

11月例会は野外例会です。亀山本徳寺を訪問し、大谷住職にお話をしていただいたあと、見学します。本堂の大広間の天井画（画家 石川ヨシ子）、本堂の柱の新撰組の隊士による刀傷、太鼓楼など見所いっぱいです。

12月例会はいつもとちょっと違って書くことに挑戦します。童話作家の尾崎美紀先生に講師をお願いしています。さて、みんなどんな文が書けるでしょうか？

1月例会は聞く（聴く）ことに挑戦です。「スピーチのエッセンス」と題して聴くことに挑戦します。さて、メンバーのみんなはどんな聞く（聴く）耳をお持ちでしょうか？

今期はバランスよく色々なことに挑戦し会員みんなが楽しめるプログラムを計画しています。

是非一度姫路クラブにお越しください！

今期のプログラム年間テーマを「前向きに」としました。新しいプログラムに積極的にチャレンジし、これまで経験しなかった内容を取り入れて、会員の皆様の秘めた才能の再発見を試みようと考えております。

前期プログラムはフラダンスを全員で踊ります。また12月にはロシア人講師をお迎えしてロシアのクリスマスについてのスピーチ、1月には会員全員参加で百人一首...と盛りだくさんです。

前期最大のイベントとして11月にはテレビ、ラジオなどのマスコミでおなじみの弁護士相馬達雄氏をお招きして講演会を行います。

テーマは「女の法律 暮らしと法律」～うわさ話と個人情報その他～ 私たちに身近な問題を解り易く、楽しくお話をしていただく予定です。多くのゲストにお越しいただきたく思っております。

いよいよ、新しい会期がスタートいたしました。

私たち しらさぎクラブも第19期を迎えました。

また、来期は20周年という節目の期でもありますので、その意味でも今期は大事な1年だと思っています。

今期の会長テーマ「Let's talk.」を受けまして、プログラムテーマを「和をもって和となす」といたしました。

「和」は、家族の「和」・人と人の「和」、つまりコミュニケーションです。コミュニケーションには、会話は欠かせません。

そうです「Let's talk.」です。

自分の思っていることを伝え、相手の考えを聞いてこそ、お互いに理解し合えるのではありませんか。

委員会では、皆さんに大いに意見を出し合ってください、楽しい有意義なプログラムを作っていきたいと思っています。

さらに、「和」はまた、日本文化の「和」＝「和ごころ」でもあります。

早速、来月のプログラムは、野外例会「落語らくご」昼席です。

大阪 天満天神の「繁昌亭」で、日本の古典芸能のひとつ「落語」を体験いたします。

会員一同、大いに楽しみにしています。

今期最初の例会に向け、不安と緊張がますます高まっていますが、失敗しては学び、学びの中にきっと何かがみえてくる！・・・？と信じて頑張りますので、他クラブのみなさま、どうぞ我がしらすぎクラブに遊びにきてください。 待ってま～す！

クリスタル神戸クラブ

プログラム・教育委員長高山敦子

教育は Hello Mr. Gleason!

と題して、1年間グリーソンの議事法を簡単にしたものを勉強します。

ロバート議事法はもう古いのです。

質問形式、面白いサンプルを工夫して、楽しいクリスタル神戸ならではのオリジナル教育です。実際役に立ちます。

プログラムは奥澤節子スタイルのお料理、杉本紀美子会員の人生相談を定期的に組み入れます。

感動するスピーチはクリントン前アメリカ大統領のモニカ事件で辞任に追い込まれた時のテレビでの釈明スピーチを彼の声で聴きます。和訳付きで意味の分かるようにします。珍しくて、話題性のあるプログラムです。

野外例会は京都へのバスツアーです。英語のガイドが付く外国人専用のバスツアーに中国人の振りをして乗り込みます。

プログラムはできるだけ全員参加型です。

クリスタル神戸クラブはいつ日本語クラブからゲストが来られてもよいようにほとんど、バイリンガルで資料を用意します。

今年もクリスタル神戸クラブの会員であることを喜んでもらうように、気合を入れて親切で役に立つ会員のための ゴッド・シスターズを目指して、教育・プログラム委員会は頑張ります。

会員は少ないですが、活気あるクラブを目指し、「参加して楽しかった！」「来月が楽しみだわ！」と云って頂けるよう委員会で工夫し、努力してまいります。

一般ゲストの方、他クラブの皆様、どうぞ例会にお越しください！！

儀典委員会

芦屋クラブ

儀典委員長 吉川艶子

少人数ですので毎回2名ずつの当番制で茶菓、季節の飾り付けを行います。毎例会に季節の趣が感じられる、心和む飾り付けに心がけます。
これまでと同様、今期も例会終了後には茶菓で話に花を咲かせ、例会の余韻を楽しむつもりです。



西宮クラブ

儀典・接待委員長 佐伯省吾

今年度の儀典・接待委員会の活動方針は、ゲストの皆様方に対しメンバー一人一人がわかりやすく、もっともっと親しみ感が持てるようにしていきたいと思いをします。

内容といたしましては、「各自の写真入り名札」を作成し、毎例会ごとに首からかけていただくようにしております。

この利点は、ゲストの方たちにとって非常にわかりやすく、また安心感を抱いていただけるのではないかと思います。

会場も毎例会ごとに季節感を取り入れ、ホスピタリティの面から、例会の良い雰囲気作りを行って参りたいと考えております。

- 1 儀典委員が中心になって各例会で儀典当番をする。
- 2 各例会において季節感を出したり、プログラムの内容にあうような飾り付けを試みる。
- 3 ゲスト参加者には茶菓を沿え、お迎え、お送りを気持ちよく感謝をこめてする。
- 4 今期は出来るだけ多くのゲストの参加をいただくためにも儀典を通して指導的立場にある人への礼の尽くし方や参加者には敬意の表し方の正しい作法を学んでいくよう努力したい。